



9月のほけんだより

令和5年9月号

双葉保育園

8月中は熱中症警戒アラートの発令により、プールや水遊び、外遊びができない日もありました。

今年は、予報では、秋になっても暑い日が続くとのこと。引き続き、熱中症等、子どもたちの体調に注意して過ごしていきたいと思えます。

《8月の欠席状況》

新型コロナウイルス・・・6人

発熱・咳・鼻水・・・49人

RSウイルス感染症・・・1人

ヘルパンギーナ・・・6人

手足口病・・・1人

胃腸炎(おう吐・下痢症状)・・・3人

日中や午睡中に、咳が絶え間なく出ていたお子さんは、発熱していなくても、御連絡し、お迎えに来ていただきました。

咳は、お子さんの体力を消耗します。元気に登園できるよう、早めの治療を心がけてください。

9月の保健行事

健康診断

13日(水) 12:15～ つくし組・ちゅうりっぷ組

～9月1日は防災の日～

台風や集中豪雨の影響を受けやすい時期になりました。非常持ち出し袋の準備や中身の点検はできていますか？お子さんがいる御家庭では、一般的な防災グッズの他に、お子さんの年齢、月齢に合った防災グッズが必要です。

子どものために備えておきたい防災グッズ

- 食事：非常食・離乳食・ミルク・おかし・授乳用ケープラップ(食器を包んで使用すると、食器を洗わなくて済むので、水の節約になる)
紙コップ・スプーン(清潔な哺乳瓶を確保できないときにミルクを一さじずつ与えることにも使用できる)

- 排せつ：おむつ・おしりふき
- 衣服：着替え・靴・防寒具
- 心のケア：おもちゃ・子どものお気に入りのタオルなど
- その他：抱っこ紐・歯ブラシ・常備薬・母子手帳

* 防災袋に準備している御家庭は、使用期限、サイズ等を御確認ください。



～☆ 保育中、こんな症状が見られたら、御連絡します☆～

保育園は集団生活の場。一人一人が気を付けることで感染症の広がりを防ぐことができます。御理解、御協力をお願いします。

①発熱・咳などの風邪症状が見られたとき。
(普段の平熱や、お子さんの様子で判断いたします。)

②体に発疹が見られたとき

③目の充血がみられたとき

④呼吸が苦しそうなとき

⑤嘔吐・下痢の症状が見られたとき

⑥腹痛・頭痛の訴えがあったとき

⑦機嫌が悪く、泣いているとき(乳児)

※その他、お子さんの様子が普段と違うと見受けられた場合は御連絡いたします。お迎えの御連絡等、早めの対応を取らせていただくことがあります。

※登園前に発疹・目の充血が見られた場合は、必ず受診し、登園可能であるかどうかの確認をお願いします。

・受診していただき、医師に、感染症によるものか、登園可能なものであるかの診断をしていただきます。

～☆目の充血の症状が出る病気☆～

①アレルギー性結膜炎

花粉やダニなどのアレルギー物質が目の表面に付くことで結膜炎を起こす。

②細菌性結膜炎

身の回りにある黄色ブドウ球菌などのばい菌が目の表面に付くことで結膜炎を起こす。

①②は医師の口頭許可の上、登園可能です。処方された点眼薬をきちんと付けてください。

※アレルギー性結膜炎は、日中の点眼が必要な場合、点眼薬をお預かりします。(生活管理指導表(医師記入)の提出が必要です)

③流行性角結膜炎(はやり目)

④咽頭結膜熱(プール熱)

⑤急性出血性結膜炎

ウイルスで感染力が強いので、出席停止です。登園の際は登園許可証明書が必要です。

※アレルギー性結膜炎で以前処方された目薬を点眼することもあるかも知れませんが、古いものは目を痛めます。必ず使用期限を守り、古いものは破棄されるようお願いいたします。